

東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 村田 隆一
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

広報 IR 部長 太田 尚志

TEL 03-6865-3002

三菱UFJリース 気象庁から「静止地球環境観測衛星の運用等事業」を落札

三菱UFJリース株式会社(取締役社長 村田 隆一)を代表企業とするコンソーシアムはこの度、気象庁による PFI 事業である「静止地球環境観測衛星の運用等事業」における落札者に選定されましたのでお知らせいたします。本件により、当社の PFI 事業の実績は累計で 42 件(うち代表企業としての受注は 14 件)となりますが、引続き積極的に PFI 事業について取組んでまいります。

1. 本件 PFI 事業の主な内容

2015 年からの運用を予定している静止地球環境観測衛星「ひまわり8号」及び「ひまわり9号」(仮称。以下「事業衛星」)の衛星管制を行うために必要な衛星管制施設(以下「対象施設」)ならびに観測データの受信・処理・伝送に係るシステムなど(以下「対象設備」)の整備と事業衛星の運用に関する業務を、PFI 事業として約 20 年間にわたり実施いたします。

2. 事業概要

本事業は、国の基幹的社会インフラである事業衛星を、安定的、持続的に、かつ、効率的、効果的に運用することを目的として、事業衛星の監視、制御及び観測データの収集、ならびに衛星運用に必要な対象施設ならびに対象設備の整備・維持管理を行います。事業衛星によって収集される観測データは、台風や集中豪雨などの監視や、台風の進路予測をはじめとした各種気象警報・注意報・天気予報の基盤として、気象業務の遂行にとって不可欠なものです。また、観測データは、アジア太平洋域の30以上の国・地域で、台風や集中豪雨など自然災害の防止に広く用いられます。

3. コンソーシアムメンバー

- (1) 三菱UFJリース株式会社(代表企業、本社:東京都千代田区)
事業統括、会社事務管理業務を担当
- (2) 新日鉄ソリューションズ株式会社(本社:東京都中央区)
対象施設ならびに対象設備の整備・維持管理業務を担当
- (3) 宇宙技術開発株式会社(本社:東京都中野区)
事業衛星の運用業務を担当

4. 事業規模

約 292 億円

以 上